よこみち レポート

YOKOMICHI JUNKO

2026年 秋冬号 No.9

発行　大阪府議会議員
横道淳子 事務所



〒533-0013
大阪市東淀川区豊里6−29−7　久ービル7F
(06)6370−1135(代)
(06)6370−2257

大阪の魅力と未来をもっと身近に！

令和8年9月定例府議会府民文化常任委員会【10月8日質問】



■ 眠っている府の美術品をもっと身近に

大阪府は絵画や彫刻など約 8,000 点の美術作品を所蔵しており、それを保管している施設の一部を活用した展示スペース「ATC アートウィンドウ（大阪南港 ATC 内)」の来場者増加に向けて質問し、もっと多くの府民が気軽に訪れたくなるような情報発信の工夫が必要と提案しました。



■ 戦争の記憶を次の世代へ

ピースおおさか（大阪国際平和センター）について、戦争体験者が年々少なくなるなか、大阪大空襲の戦争遺跡も老朽化や都市開発などにより、失われつつあります。戦争の記憶を風化させず､次世代へ継承していくため､今求められている**「平和教育」**の充実について質問しました。



現在、ピースおおさかでは、館内展示に加え、自宅でも学べるデジタルコンテンツの公開準備が進められています。さらに、戦争の記憶を現地で学ぶことができる**「デジタル戦跡マップ」**の整備など、平和学習の一層の充実を提案しました。

■ その他の質問は以下の通り

観 光
- 百舌鳥・古市古墳群の周遊促進→アプリやイベントを通じた世界遺産の魅力発信
- 万博記念公園の運営→入園料改定後の状況や夏の来園者への配慮・サービス向上
- 大阪デスティネーションキャンペーン（官民連携による観光等の誘客促進）

デジタル
- 自動運転の推進→下記①参照
- 大阪広域データ連携基盤（ORDEN）の共同利用、デジタルマップに関するGoogleとの連携
  ※行政情報（保育施設、公園）を地図上で確認できる「デジタルマップ」

女性活躍
- OSAKA女性活躍推進ドーンdeキラリフェスティバル2026（以下、ドンキラ2026）→下記②参照
- 女性のためのコミュニティスペース＆an（アンドアン）の実績、課題と展望

当日の様子はこちらをご覧ください ▼

視察で得た知見をもとに調査・研究を重ね、府議会での質問や施策の提案につなげました。

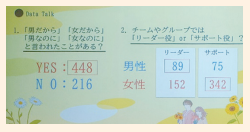
①自動運転バス　岐阜県岐阜市で、特定の地域・ルートにおける無人自動運転を目指した実証実験を視察しました。大阪府においても、安心・安全を確保しながら、人口減少や過疎化が進む地域の移動課題の解決につながるよう、支援や連携を要望しました。



②ドンキラ2026　なんばで開催されたプレイベントと、大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）で開催されたドンキラ2026を視察しました。「自分らしく前向きに。一人ひとりが、花ひらく未来へ。」自身の価値観や行動を見つめ直し、個人と社会の未来をより良い方向へ変えていくことで、誰もが生き生きと活躍できる社会を目指す取り組みです。



▶結果を当日発表



▶プレイベントで実施したアンケート



委員会２日目の 10 月 15 日には、会派を代表して意見開陳を行いました。
また、所管事務調査「副首都大阪の実現に向けたスマートシティ戦略」では、参考人を招致して意見交換を行いました。
今後の委員会質問や政策提案に活かしてまいります。

大阪府議会議員
よこみち 淳子
横　道　じゅんこ



●プロフィール
公明党府本部青年局次長
大阪市生まれ東淀川区育ち
市立東井高野小学校、市立井高野中学校、
府立山田高校、華頂短期大学、桃山学院大学卒
社会福祉士･介護支援専門員
ソーシャルワーカーとして22年勤務

日々の活動を発信しています！是非ご覧ください！

@YOKOMICHI_JUNKO

公明党 令和8年 秋号
Komei Osaka Prefectural Assembly News

大阪府議会ニュース

発行／公明党大阪府議会議員団
〒540-8570 大阪市中央区大手前2-1-22
TEL:06-6941-0286 FAX:06-6942-4060

公明党大阪府議会
議員団ホームページ

災害に強い大阪へ 防災・減災対策の抜本強化を！

結婚・子育て支援の充実や教育の質向上を推進

令和8年9月定例会で中野剛議員（政調会長・茨木市選出）が代表質問



▲代表質問する中野剛議員

公明府議団は9月28日の代表質問で、防災対策や地域医療、子育て・教育支援、賃上げなど府政課題を質疑。現場の声を踏まえ、府民の命と暮らしを守る施策の着実な推進を強く求めました。
主な質疑内容は以下のとおりです。

▶避難所の環境改善へ「**トイレカー**」等の災害対応車両の増強を訴え、知事も増強検討を明言。防災庁の地方機関「防災局」の大阪誘致や「**河川カメラ**」の増設や「**アンダーパス**」冠水対策の強化を提案

▶結婚支援「**なにわ縁結び**」の利用負担軽減や、市町村への支援が全国最低レベルの府の乳幼児医療費助成制度を拡充すべき

▶不登校支援へ小学校の「**スクールカウンセラー**」の配置を3倍に拡充。また、3年連続定員割れで統廃合の対象とする「**府立学校条例**」の見直しを府に強く求める



▲府所有のトイレカー

皆様の声を実現 公明府議団の主な実績

「いのちと暮らしを守る」― 未来医療・福祉の強化

- 未来医療の国際拠点「**中之島クロス**」整備（令和6年）を推進。
  iPS細胞「心筋シート」の実用化など、大阪発の再生医療や創薬開発の産業化を後押し。
- 「**大阪府介護生産性向上支援センター**」を開設（令和6年）。
  介護ロボット貸出やICT導入相談を一括で行い、現場の負担軽減と質の向上を推進。
- 子育て世帯支援へ、今年度から「**府営住宅の入居資格緩和**」を実現。
  子どもの対象を就学前から18歳以下に拡大し、収入基準上限も月25.9万円へ引上げ。


▲未来医療国際拠点「中之島クロス」

「府民の安全安心を守る」― 防災・防犯の強化



大阪防災アプリ

ウィズユーおおさかのホームページ

- 地震・津波や気象、避難情報を知らせるスマホ向け「**大阪防災アプリ**」の提供を実現。
  河川監視カメラのライブ映像閲覧なども可能で、災害時の迅速な避難を支援。
- 性犯罪・性暴力被害者の支援拠点「**ウィズユーおおさか**」を開設。
  被害の約半数を占める若い世代がひとりで悩まず相談できるよう、年内の「**SNS相談**」導入を実現。
- 特殊詐欺被害を防ぐ「**自動通話録音機**」等の設置補助（市町村支援）を推進。
  防犯情報を届ける府警公式「**安まちアプリ**」の導入も実現し、府民の安全を後押し。

「大阪の未来を拓く」― 教育環境の充実

- 不登校生徒の学びの選択肢として、府立初の学びの多様化学校「**窓明（そうめい）分校**」を開設。
  府立高校での居場所づくりも拡充し、生徒に寄り添う教育環境を推進。
- 府立学校の「**トイレ洋式化・体育館等の空調設置**」を一貫して推進。
  あわせて「**給食費無償化**」も実現し、快適な教育環境と家庭の負担軽減を両立。
- 障がいの有無に関わらず安心して学べるよう、府立支援学校での「**看護師同乗による医療的ケア児の通学支援**」を実現。家族の送迎負担軽減と特別支援教育の充実を推進。



▲野崎高校の居場所「カフェココアル」